

非常災害時の対応

台風や地震、局地的豪雨が発生した時は
どうしたらいいの？

台風

田原市に「暴風警報」が発令された場合

※暴風雪警報も含まれます
原則として、大雨警報のみの発令であった場合は該当しません

学校にいるときに発令された場合

授業を中止して一斉下校（通学団担当教員が引率）
天候通学路の状況によっては、学校待機、引き渡しの判断をします

家にいるときに発令された場合

警報が解除された時刻によって右のような対応になります
ただし、道路の冠水や河川の増水等で登校が困難な場合は、学校へ連絡の上、保護者の判断で登校を見合わせてください

6:00までに解除
平常通りの授業

6:00以降に解除
臨時休校

地震

気象庁より「南海トラフ地震臨時情報」が発表された場合

南海トラフ地震の発生の可能性が高まったと評価された時①～③のいずれかが発表される

①調査中

在宅中：自宅待機
登下校中：そのまま登下校
在校中：学校内に留める

続報として②、③、④の情報が発表

②巨大地震警戒

在宅中：学校からの連絡があるまで自宅待機
在校中：グリーンパーク集会所（公園）へ避難後、保護者への引き渡し
※あおぞら園を避難場所にする場合もある

③巨大地震注意

在宅中：学校からの連絡があるまで自宅待機
在校中：①～③のいずれかの対応を行う
①学校からの一斉下校
②学校からの引き渡し下校
③②の巨大地震警戒と同じ対応

②、③のいずれにも当てはまらない場合

④調査終了

通常に戻る。登下校についても、通常通り行う

大地震発生時 (本市震度5弱以上)

在宅中・在校中：②の巨大地震警戒と同じ対応をする

登下校中：通学路付近の安全な場所で避難・待機する。様子を見て、登校中なら学校へ、下校中なら各集会所・市民館へ向かい、教員または保護者と合流する
※極楽・黒河は、登校中ならグリーンパーク公園で待機する
※原北は、下校中ならマルカワで待機する

大雨

大雨により学校北側斜面崩落の兆候が確認された場合

南側校舎2階へ避難した上で、①または②の対応を行う
①保護者への引き渡し下校（雨や道路の冠水状況により判断）
②市へ災害救助要請

登校時に雷や大雨等で子どもの登校の安全に心配がある場合

○安全が保証されるまで自宅待機させる、もしくは保護者が送り届けるなど、各家庭で判断し対応する
* その際には遅刻扱いにはいたしません、授業は平常通り行います
* 通学班で連絡を取り合って、安全な登校をお願いします